

令和 7年 3月28日
株式会社Five Boxes
レッツ倶楽部 にしかに

令和6年度 第2回 運営推進会議

1. 日 時： 令和 7年 3月28日（金） 16：30～17：30
2. 場 所： レッツ倶楽部にしかに
3. 出席予定者：久保 様 （ご家族様）
浜村 様 （ご利用者様・ご家族様）
寺西 様 （ご利用者様）
若山 様 （ご利用者様・ご家族）
植原 様 （可児市 介護保険課 介護事業所係）
岩野 様 （可児市帷子地域包括支援センター）
奥村 様 （帷子民生児童委員）
荻野 様 （南帷子民生児童委員）

レッツ倶楽部 にしかに

施設長
作業療法士

谷端 美和
牛丸 理恵

議 題

- (1) 職員勤務状況
- (2) ご利用者様の状況報告
- (3) サービスの状況報告（サービス内容、事故・ヒヤリハット、職員研修）
- (4) ご利用者様の意向の確認や意見交換
- (5) その他

(1) 職員勤務状況（令和7年3月1日現在）

管理者兼生活相談員（介護福祉士）1名

看護職員兼機能訓練指導員（看護師）3名 介護職員（作業療法士1名、初任者研修修了者1名、認知症介護基礎研修修了者5名） 7名

計11名在籍

サービス提供職員体制

地域密着型通所介護・総合事業現行相当サービス

5名～6名

（管理者、生活相談員、看護職員兼機能訓練指導員、介護職員）

総合事業緩和型サービスA

5～6名

（管理者、生活相談員、看護職員兼機能訓練指導員、介護職員）

(2) ご利用者様利用状況報告（令和7年3月1日現在）

利用者内訳表（通常サービス・緩和型サービス） 合計97名

男性	女性
44名（41名・3名）	53名（35名・18名）

年齢別表

	～65	66～ 70	71～ 75	76～ 80	81～ 85	86～ 90	91～
男性	0	0	7	9	12	12	4
女性	0	0	4	13	22	8	6
合計	0	0	11	22	34	20	10

曜日別表（複数回ご利用されている場合有）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
男性	6	5	6	9	10
女性	8	8	7	7	3
合計	14	13	13	16	13
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
PM					
男性	10	8	3	8	2
女性	6	5	11	5	12
合計	16	13	14	13	14

介護度別表

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男性	0	19	6	14	5	0	0	0
女性	0	28	13	10	1	0	1	0
合計	0	47	19	24	6	0	1	0

利用退会者数（令和6年9月～令和7年2月末）

21名（ご逝去2名、入院・入所9名、一日型デイ移行4名、卒業1名、その他5名）

（3）サービスの状況報告

○サービス内容

プログラムの流れ（地域密着型通所介護・総合事業現行相当サービス）

・送迎 → 健康チェック → 準備体操 → 口腔体操 → マシントレーニング →
認知症予防体操 → 徒手トレーニング・外出訓練 → 太極拳 → 送迎

プログラムの流れ（おとなの学校）

・送迎 → 授業（認知症予防プログラム2コマ） → 休憩 → 健康チェック →
授業（運動） → 口腔体操 → 整理体操（ギュギュと体操） → 送迎

プログラムの流れ（総合事業緩和型サービスA）

・送迎 → 健康チェック → 準備体操 → マシントレーニング →
徒手トレーニング → 太極拳 → 送迎

○イベントの実施状況

10月・・・タオルでお手玉ホイ、音楽会

11月・・・ひっぱれ紙コップ、外出（紅葉ドライブ）

12月・・・クリスマス会、音楽会

1月・・・紙コップリレー、尺八演奏会

2月・・・新聞相撲、外出（みのかも文化の森）

3月・・・ボーリング大会、避難訓練&お散歩



11月 紅葉ドライブ



1月 尺八演奏会（玉風会様）



○事故・ヒヤリハット・苦情報告

令和6年9月～令和7年2月末・・・6件

事故0件

ヒヤリハット6件

苦情0件

ヒヤリハット

① 事業所到着時、入り口の段差でバランスを崩し尻もちをつかれた。

→別の利用者様が送迎車から降りてきており、そばで介助出来ていなかったため、順番にご案内しますと声をかけ利用者様が施設内まで入るまで付き添うこととした。

② 太極拳中トイレに行こうと立ち上がり、方向転換の際ふらついて転倒された。

→トイレを我慢しており急いで動いてしまい自宅でも同じようなケースで転倒することがあるため、マシン後や太極拳前などにトイレ誘導をすることとした。

③ 太極拳終了後に帰宅しようと肘掛け椅子から立ち上がろうとしたが、左の方に重心がかたよったようで椅子が倒れそのまま転倒した。

→筋力低下、目眩があり車椅子を使用する事が多くなっていたが、姿勢が悪くなるため肘掛け椅子に変更していた。立ち上がりも介助が必要だが、肘掛け椅子だと自分で立ち上がる事ができるため、一人で立ち上がりをしていないように声かけをし、移動の際は近くに行くようにした。

④ 移動での立ち上がり時、前方介助の元立ち上がったが、しっかりと立つ前に、近くにいた利用者様が椅子を移動してしまい、尻餅をつく様に転倒した。

→利用者様が移動をする際スタッフの人数が少なかったため、スタッフの「移動します。」の声がかかったら利用者様の移動最優先で動くようにした。

⑤ マシン移動で椅子に座る際、背もたれの方を向いて座ろうとした為バランスを崩し尻もちをついた。

→移動中にスタッフの目が行き届いておらず声をかけることができなかった為、マシンの移動中はスタッフ全員がセッティングするのではなく、移動を見守るスタッフを配置するようにした。

⑥ 帰り準備をするため荷物棚への移動時転倒される。

→荷物棚の周りに利用者様が数人おり隙間を横移動しようとしたため、送迎車の出発順を決め順番に荷物を取りに行くようにし荷物棚が混雑しないようにした。

○職員研修実施状況

10月・・・身体拘束の排除のための取り組み

11月・・・避難災害時の対応

12月・・・接遇について

1月・・・介護予防及び要介護度進行予防

2月・・・感染症BCP訓練

3月・・・自然災害BCP訓練

(4) 意向の確認や意見交換

【欠席の方からのご意見】

○いつも一人一人に寄り添った支援ありがとうございます。

ご家族様より

○年月も浅いのですが毎回楽しく休まず出かけます。スタッフの皆様の明るい笑顔とやさしい声かけをして下さる事がうれしいからです。とても感謝しています。

ご家族様より

○社員の写真掲示はたいへんありがたいのですが、中々名前が覚えられないので社員氏名一覧表でもいただくと嬉しいのですが…。

利用者様より

○楽しく来ています。よろしくお願いします。

利用者様より

○火曜・水曜とお世話になっています。毎週レッツ倶楽部に行くのを楽しみにしています。よろしくお願いします。

利用者様より

○皆さんとても親切で毎回楽しく体操し又、色々なゲーム等もあり通所することが楽しいです。今後共よろしくお願いします。

利用者様より

○スタッフの皆さん身体には気をつけて下さい。

利用者様より

○足・腰の具合は良かったり悪かったりですが、レッツに行くようになってからあまり転ばなくなったと思っています。転んでも前のようにバタツといかないでふわっと転ぶようになったのはレッツでの運動の成果と思っています。時々フットマッサージありがとうございます。スタッフの皆さん気持ちのいい人ばかりで楽しいです。これからもよろしく

お願いします。

利用者様より

○スタッフの皆様にはいつもお世話になっています。ありがとうございます。細部まで気をつけていただき感謝しております。

利用者様より

○週に1回ですが楽しみにしています。職員さんも仲間の方も良い人ばかりです。

利用者様より

○お世話になっております。なんとか生活できておりますのでありがたく思っております。

利用者様より

○楽しいです。

利用者様より

○いつもスタッフの皆様にはたいへんお世話になっております。私もレッツさんにお世話になってもう9年目となり338回となりました。お陰様で身体の方も変わらず、いいえ良くなってきたようにも思えます。日々変わりなく暮らすことが出来ありがたく思っております。いろいろとクリエイションなど考えて下さり楽しいですね。又、体調のことなどリハビリを解りやすく教えて下さる事など知らなかった事ばかりで、私なりにとても参考になり嬉しいことです。これからもずっと続けていけたらと思うばかりです。よろしくお願いします。ありがとうございます。感謝です！！

利用者様より

○いつもやさしく有りありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。

利用者様より

○お世話になって楽しくさせて休まずいただけてます。

利用者様より

○今のままで満足しています。ありがとうございます。

利用者様より

○現状では負荷が軽過ぎて私としては筋力強化のリハビリにならない。本人と話し合っって負荷を決めるようにしてほしい。同じ負荷が長すぎて。

利用者様より

【出席の方からのご意見】

(5) その他

○フットケアを昨年の7月位から希望者に行っています。足を温め、血行を良くしたり、むくみを緩和したり、看護師さんが爪や皮膚の状態を観察し、ケアマネさんやご家族と共有することで、大きな疾患を未然に防いだり歩きやすい足の状態を作り出す目的を持って実施しております。足に垢が溜まっており入浴がしっかりできていないのではないか？や浮腫みの度合い、皮膚の色、爪の状態など今まででは気づくことのできなかつた情報を得ることで、より細やかなサービスを提供できるようになったと思っています。

5月でレッツ倶楽部にしかにが10周年を迎えます。これからも「高齢者の方がその有する能力に応じ居宅での生活を継続する」という事業目的に沿って身体機能だけでなく精神的かつ社会的にも安定した状態を支援していけるよう尽力してまいります。

次回は令和7年9月の開催を予定しております。